能登森林組合だより

第4号

平成24年7月　発行

世界農業遺産である千枚田（輪島市白米町）周辺に設置された円柱加工による能登ヒバの防護柵（延長：265m）

森林経営計画制度について

今年度より森林計画制度が見直され、集約化施業を中心とした新たな補助制度に移行します。造林補助金は森林経営計画制度の上に成り立っています。

組合では皆さんの山林を低コストで整備し、少しでも利益の還元を図りたいと思います。

今後とも組合員の皆さんの信頼を得る組織づくりに取り組んで行く所存ですので、より一層のご協力を賜ります様お願い致します。

■編集・発行　**能登森林組合**

■総　務　課　〒927-0023　石川県鳳珠郡穴水町字麦ヶ浦17字5番地
■本所事業課　TEL 0768-52-0316／FAX 0768-52-8178
〃IP　050-3539-8402／E-mail　h-shinrin@hyper.ocn.ne.jp

輪島支所
〒928-0011
輪島市杉平町1字1番地の1
TEL（0768）22-2452
FAX（0768）22-0996
〃IP 050-3537-8602
・木材加工所〃IP 050-3514-0436
・門前工場〃IP 050-3334-8169

柳田支所
〒928-0331
能登町字柳田仁部39番地
TEL（0768）76-1231
FAX（0768）76-1230
〃IP 050-3334-2198

能登支所
〒927-0433
能登町字宇出津口字151番地
TEL（0768）62-0231
FAX（0768）62-4748
〃IP 050-3334-5813

珠洲支所
〒927-1214
珠洲市飯田町7の129番地
TEL（0768）82-0674
FAX（0768）82-6194
〃IP 050-3537-0361

平成二十四年度通常総代会開催される

五月二十五日（金）午前十時より、能登町柳田の柳田開発センターにて、平成二十四年度第三回の通常総代会が開催されました。

総代会には本人出席が一二九名、書面議決権者が一二五名で、出席率は八九％でした。

開会に先立ち、石川県と森林組合連合会より永年勤続表彰がありました。県知事表彰では、三〇年勤続の中本幸夫本所事業課長が、連合会長表彰では、二〇年勤続の山下千秋輪島支所書記と神崎智子本所書記の二名が表彰を受けました。

坂本明代表理事組合長の挨拶の後、来賓を代表して奥能登農林総合事務所忍久保健三所長と県森連前越康隆代表理事専務に祝辞を頂きました。その他、来賓には、奥能登農林総合事務所山岸一好森林部長、同じく川原伸一郎林業振興課長、森林総合研究所金沢水源林整備事務所尾澤和也業務係長並びに管内市町の林業担当課長にもご臨席を頂きました。

議長に穴水町の中出水剛総代を選出し、議案の審議に入り、提出された議案は全て原案通り可決、承認されました。可決、承認された議案は次の通りです。

第一号議案　平成二十三年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書について

第二号議案　平成二十四年度事業計画設定について

第三号議案　平成二十四年度役員報酬の決定について

第四号議案　平成二十四年度貸付金の最高限度の決定について

第五号議案　平成二十四年度借入金の最高限度の決定について

第六号議案　平成二十四年度余裕金預入先金融機関の決定について

第七号議案　定款及び規約並びに役員選挙規程、総代選挙規程、林地供給事業実施規程の一部改正について

附帯決議

平成23年度　決算報告書
損益計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで　（単位：円）

科　目	小　計	合　計
Ⅰ　事業総損益		
1 事業総収益	1,179,447,366	
2 事業総費用	936,195,882	
事業総利益		243,251,484
Ⅱ　事業損益		
1 人件費	190,531,624	
2 旅費・交通費	364,996	
3 事務費	2,245,807	
4 業務費	3,999,413	
5 諸税負担金	7,480,817	
6 施設費	11,633,221	
7 雑費	537,976	
事業管理費計		216,793,854
事業利益		26,457,630
Ⅲ　経常損益		
1 事業外収益	4,472,279	
2 事業外費用	9,243,797	
事業外損益		△4,771,518
経常利益		21,686,112
Ⅳ　特別損益		
1 特別利益	33,928,790	
2 特別損失	49,281,641	
特別損益		△15,352,851
税引前当期利益		6,333,261
法人税、住民税及び事業税額		872,500
当期剰余金		5,460,761
前期繰越剰余金		7,023,957
当期未処分剰余金		12,484,718

経営の基本方針

【指導部門】
- 森林経営計画の策定と実行
- 労働災害ゼロを目指す

【販売部門】
- 素材販売の透明性の確保（市売及び協定販売のみ）
- 安定した間伐材の出荷

【加工部門】
- 新築やリフォームの強化

【森林整備部門】
- 森林経営計画に基づく利用間伐の実施
- いしかわ森林環境基金事業の着実な実施

平成24年3月31日現在の貸借対照表は次の通りです。

貸借対照表

（単位：円）

科目	合計	科目	合計
資産の部		**負債の部**	
流動資産		流動負債	
1 現金	18,383	1 買掛金	7,230,156
2 預金	468,927,220	2 未払金	165,710,164
3 売掛金	40,251,779	3 未払消費税	2,503,700
4 未収金	469,720,766	4 前受金	18,580,700
5 棚卸資産	25,526,868	5 預り金	46,310,996
6 養苗勘定	175,000	6 未払法人税等	872,500
7 立替金	2,144,135	**流動負債合計**	241,208,216
8 造林勘定	13,696,074	固定負債	
9 加工勘定	164,525	1 農林漁業借入金	56,828,211
10 未収還付法人税等	219,019	2 退職給付引当金	13,150,560
11 雑資産	95,762	3 長期未払金	16,801,365
12 林産前渡金	4,238,850		
		固定負債合計	86,780,136
流動資産合計	1,025,178,381	**負債合計**	327,988,352
固定資産		**純資産の部**	
有形固定資産		組合員資本	
1 建物	51,527,699	1 出資金	580,459,000
2 構築物	6,431,063	2 利益剰余金	
3 機械装置	8,733,047	法定準備金	233,240,000
4 車両運搬具	1,590,524	その他の利益剰余金	
5 工器具備品	1,118,714	特別積立金	305,000,000
6 土地	96,111,747	当期未処分剰余金	
7 森林	34,405,700	当期剰余金	5,460,761
8 リース資産	15,830,400	前期繰越剰余金	7,023,957
有形固定資産合計	215,748,894	組合員資本合計	1,131,183,718
無形固定資産		**純資産合計**	1,131,183,718
1 電話加入権	772,493		
2 ソフトウエア	3,342,752		
無形固定資産合計	4,115,245		
外部出資その他の資産			
外部出資			
1 系統出資金	89,120,000		
2 系統外出資金	65,063,739		
その他固定資産			
1 農林漁業貸付金	56,469,111		
2 長期貸付金	3,476,700		
外部出資その他の資産合計	214,129,550		
固定資産合計	433,993,689		
資産合計	1,459,172,070	**負債・純資産合計**	1,459,172,070

お知らせ

出資配当は0.5％です

本年度は、組合員の皆さんのご協力によりまして、〇・五％の出資配当をすることが、総代会において決議されました。

配当の支払いは、出資金一〇万円以上は現金振込で支払うこととします。九万九千円以下は出資予約預かりとさせて頂き、一、〇〇〇円になりましたら一口の増資処理をさせて頂きます。

出資配当金支払明細書について

能登森林組合では、出資証券は交付しないことを総代会でお知らせしてあります。

同封の出資配当金支払明細書で出資金額及び配当金等を確認して下さい。

配当金の支払いは八月八日を予定しています。

名義変更手続きをお願いします。

組合員であるご家族が死亡された場合は、組合員の名義変更が必要となります。手続きは本所、各支所で受付します。

相続の場合　相続加入手続きとなり、ご家族が死亡されてから三ヶ月以内に手続き下さい。

・相続人が確定し、登記した時点で相続の手続きができます。

・登記前の場合は、相続人の分割協議等を証する書類が必要です。

※三ヶ月以上経過している場合は、手続きが違ってきますので、組合に相談下さい。

森林経営計画について

森林法改正により従来の森林施業計画が森林経営計画へと変わります。この計画は50～100haの林班を単位とする面的なまとまりを持った計画とすることや、森林作業道の開設計画を記載するなど、施業の集約化促進を図り森林の持続的な経営を確保し、森林の多面的機能の十全な発揮を図っていくためのものです。組合員の皆様には森林整備に関する補助金を申請するため計画対象森林において森林経営委託契約を締結する必要があります。森林施業計画が失効する期日までに担当者が集落単位でおじゃましますので、ご理解のうえ同意頂くようお願いします。

１．森林施業計画の失効日

穴水町　平成24年8月29日　　輪島市　平成24年10月31日（門前町は平成24年10月14日）
能登町　平成24年8月19日　　珠洲市　平成24年 8 月31日

２．新たな補助制度について

○利用間伐（60年生以下）　○更新伐（90年生以下）アテの択伐や天然林の改良が対象
→5ha以上（1施行地0.1ha以上可）を集約化し補助申請します。
また、木材の搬出材積により補助金が上積みされます。
○森林作業道（単価2,000円/m以内）は開設費の約75％が補助対象になります。
○その他の保育　下刈り(10年生以下)、枝打ち(30年生以下)、除伐等(25年生以下)は0.1haで補助申請可能です。
※上記補助金は森林経営計画対象森林でなければ、交付されませんので森林経営委託契約に同意願います。

利用間伐の推進に向けて

本年度から施行される「森林経営計画」に伴い、当組合に於きましても利用間伐事業の推進拡大が急務となっております。今年度より利用間伐は［面積：5ha以上・搬出：10㎥/ha以上（複数の森林所有者を集約）］の実施が補助対象となり、補助額は搬出量によって異なり10㎥毎に9段階に分類されます。

当組合では利用間伐事業の実施にあたり、少しでも多く組合員・森林所有者の皆様に収益をお返し出来る様、搬出路網の整備や高性能機械の駆使・選別機による仕分け等により一貫した低コスト間伐に努めています。

また、搬出材の商品価値を高める為、市場動向や用途に合わせた採材（玉切）方法の統一化等、より一層の技術向上を図る為に作業員の技術研修等も併せて行っていますので、利用間伐施業のご要望がございましたら面積の大小にかかわらずお気軽に相談下さい。森林施業プランナーが施業提案をさせていただきますので、ご依頼・ご協力を賜ります様お願い致します。

更新伐（ナラ枯れ対策）について

コナラは、里山林の代表的な樹種です。昔から『ホーソノキ』と親しまれてきました。またドングリの木として子供達にも人気です。かつては能登地方では、薪や炭の原木として重要な生活のエネルギーでした。コナラをはじめとする広葉樹は、伐採されると切株から新たに芽が出て幹になります。これを萌芽といい、一度伐採されて薪や炭に使用され残った株を萌芽更新すると、また薪や炭として使うことができます。しかし、現在の里山コナラ林は、薪炭林としての需要は減り、放置状態の所が増えてきた事によって幹が太くなり、カシノナガキクイムシが病原菌を伝播するナラ枯れの被害も目立ち始めました。そこで平成二十四年四月一日施行の森林法改正により、広葉樹林を中心として、きのこ、木炭用原木、チップ、薪等を資源として利用し、更新を通じて持続的な広葉樹林の育成を目的とした更新伐事業が新たに加わりました。森林作業道の開設も可能になる等森林の区分に応じた補助整備が充実していますので興味のある方は最寄の支所へ相談して下さい。

整備前

整備後

建築加工事業は輪島加工場・門前工場にお任せ下さい!!

輪島支所では地元材の需要拡大を図る為に昭和六十一年度より建築加工事業に取り組み、現在に至っております。

今までに新築二〇棟を含む建築事業及び加工事業を展開いたして参りました。

現在木材加工場では二人の大工が常駐し、二級建築士二名、一級建築管理技師一名、宅地建物主任者一名を有し、平成十七年に二級建築士事務所を開設し、新築・リフォーム等の設計も行っております。

又、門前工場では作業員二人が常駐し、丸棒加工を中心に事業を展開しております。昨年度世界農業遺産に認定された千枚田に円柱加工のフェンスが設置されました。材料は県木である能登ヒバを使用して門前工場で作成したものです。その他にも門前工場では、杭、プランター等も製作しております。お近くにお寄りの際は是非お立ち寄り下さいますようお願い致します。又、木材の耐久性能を高めるために、本所工場で防腐注入加工も致しております。建築資材の土台等に使用すると長持ちし、シロアリ等の被害を防ぎます。当組合では、建築及び加工事業について、無料見積りいたしますので、まずはお電話をお待ち致しております。

輪島市山岸町イ―七三番地
輪島加工場電話（〇七六八）二二―九七七六
ＦＡＸ（〇七六八）二二―九七七九
輪島市門前町清水一三の六番地
門前工場電話（〇七六八）四二―一三一二
ＦＡＸ（〇七六八）四二―一五〇三

第2回総代選挙実施新たな総代選出される

平成二十四年六月二十五日に総代選挙が実施され、新たな総代が選出されました。六月十四日に候補者の受付をし、六月二十一日に締め切ったところ、全選挙区において定数と候補者が同数であったため、投票を行わず三〇〇名の当選者が確定しました。任期は、平成二十四年七月一日より三年間となります。新たに選出された総代の皆さんは次の通りです。

第1区（穴水1）11名

三輪栄嗣　堂前勇次郎　泉　建夫　小林道雄　中出水　剛　小林良吉　今町貞夫　東　幸正
森田二三男　北川　保　近藤文隆

第2区（穴水2）10名

葭原義照　布施順子　東　潮　清滝　龍　上口成勝　川端直義　湯口太保　濱崎源治
中橋龍三　白坂政治

第3区（穴水3）15名

高宮佐和夫　勝本秀雄　吉田久一　松本　弥　池野弘作　大沢利雄　万年正司　大西良永
室谷正光　三井邦彦　中田栄春　川上新一　松下幸治　大坊俊治　濱出邦彦

第4区（門前1）19名

木場正彦　大作哲男　山本秀夫　森本　巌　森倉正信　宮下正賢　平岡　紘　皆川隆夫
宮本正樹　宮山久郎　坊　藤吉　中島　清　表　庄三　向井幸義　小橋信一　下浦武治
平井重蔵　岡本明美　堀　寛

第5区（門前2）17名

横田直之　山形信一　浦島正一　西村信吉　前田宇一　松田清治　中町心一　山下　覚
岡本和良　宮下正一　松岡茂喜　山下敏夫　宮坂一雄　中野武一　舘　實　川端正一郎
松本太郎三郎

第6区（柳田1）16名

青木登美男　中山義一　修田利夫　大塚　博　寺谷一男　棚田昭男　畠中一雄　水野　勉
池田光正　根畑　博　石田源志郎　高市範幸　深見　繁　澤田秀雄　岡平　茂　新谷英夫

第7区（柳田2）20名

山岸昭夫　二又淳行　廣橋義男　有手義一　古谷利夫　畑中栄淳　古谷照明　与野井久雄
坂尻正典　井田満雄　広瀬数夫　高村秀雄　石垣栄一　中谷平兵衛　山根義昭　高　哲太郎
道下良一　福池和廣　上野満雄　境谷　衛

第8区（能都1）11名

宮下重秋　田中利夫　源佐　毅　水　勝男　小路武雄　小城幸隆　平谷幸作　乙川政信
中間一吉　濱野栄樹　田﨑進一

第9区（能都2）11名

市尾文男　廣田良祐　東　靖夫　道下重信　山岸長平　猪子外男　藤原恵造　町中　衛
木下喜治　上野長次郎　中田　亨

『いしかわの森林環境基金事業』第２期（H24～H28）がスタートしました！

平成19年度から始まった『いしかわの森林環境基金事業』（環境間伐）が新たに5年間延長されることになりました。第1期の5年間で3,937ha（県全体7,940ha）の強度間伐を実施することができました。このような高い目標を達成できましたことは組合員の方々のご協力の賜と感謝申し上げます。

今年度から取り組んでいく第2期事業は従来の手入れ不足森林の強度間伐に加え、侵入竹の除去が事業の対象になりました。いずれの事業も森林所有者の負担がございませんので、事業の主旨をご理解頂き事業実施協定の締結をお願い致します。

平成24年度管内実施面積

強度間伐　672ha

侵入竹除去　17ha

林内が明るく下草や広葉樹が育ちつつある健全な森林
（平成19年度に強度間伐実施森林）

第10区（能都3）14名

川上政行　雲谷邦弘　井上　茂　中口博幸　上端信正　向井豊一　福塚政夫　新田　豊

第11区（内浦）18名

船山　茂　平　茂夫　堂上　登　松木松雄　福井　繁　坂本昭勝

小坂紀一郎　小原良勘　表　昭二　大松秀明　川端義雄　山岸徳治　浜崎清二　奥成正気

小路政敏　水瀧正博　菊田俊夫　小正　勲　小蔵久一　尾上照雄　花畑壽一　名竹英治

吉村安弘　高木泰憲

第12区（輪島1）17名

吉田順治　大根　忠　新谷長生　坂下　悟　表　助栄　橋本豊次　山﨑隆彦　今牛喜久雄

道端しずえ　山下竹正　坂本昭信　浅窪興三　皆森　斎　古坊哲男　高林良明　柿木　実

林　登茂栄

第13区（輪島2）9名

谷川　勇　上野吉夫　永泉志朗　横山宏一　安　津久人　安谷義人　河内靖夫　荒田正人

隅　一夫

第14区（輪島3）11名

天野利昭　源代　清　中町弘茂　浦　正利　谷内公司郎　山本一雄　中谷内　稔　田中輝夫

坂下一男　八木俊雄　尾形成雄

第15区（輪島4）13名

東　義雄　上野正剛　榎木　茂　高森　茂　北川義雄　干場三蔵　小上防　登　多賀　務

中崎克彦　坂本憲秋　古原昭治　万砂貞雄　坂本正一

第16区（輪島5）10名

田中正明　大森勇造　岩崎二千雄　山原　貢　星野修男　今寺研治　中島伸一　橋爪政春

東　善右エ門　東　市太郎

第17区（輪島6）18名

鋪　勝正　岡崎　宏　中谷正造　松本　正　中村代治郎　南　栄策　井下　進　高出修次

井池光信　池田　進　岡田行雄　実法　進　元井孝司　梅下利雄　往友惣二郎　宮下繁春

高野　皓　鳥毛昭一

第18区（珠洲1）14名

細田佐兵衛　井窪一郎　新谷繁太郎　国沢　勲　福島雅夫　下　精一　中新地正博　小林信忠

盛田勇夫　稲垣鍵一　加護泰久　濱田恵二　前田　實　岩崎　清

第19区（珠洲2）14名

河原　勝　風巻壽男　畑仲政男　櫻井清一郎　大浜博文　谷野勝彦　下谷孝一　團子石安喜雄

村元優文　前　正吉　兵吾万吉　坂本充夫　馬緤興二　上野武守

第20区（珠洲3）14名

岸田与八　仮　百豊　為川　昇　谷内熊雄　木下満晴　西谷安司　山元喜久男　堺井茂男

莚田彰治　田中　實　坂口孝志　宗口久信　下祢鐵郎　向　雄二郎

第21区（珠洲4）18名

神田淳一　北濱久吉　南　晴夫　浜野重吉　澤谷弘司　坂谷　茂　中　賢一　柚　利男

小坂一平　新　工一　尾倉泰雄　端根　毅　道端定吉　山岸順一　頼光孝一　榎木松夫

谷内　勇　友貞政雄

事動 人異

五月一日に定期の人事異動により、職員の配置が変わりましたのでお知らせします。職員一同、皆さんのお出でをお待ちしています。

本所

参事　尻田　武

[総務課]

課長　飛岡　穣

係長　吉村美代子

書記　神崎　智子

書記　山本　康代

[事業課]

課長　中本　幸夫

課長補佐　泉　健一

課長補佐　春木　正司

技師　竹田　正平

書記　平岡美代子

[木材流通推進課]

課長　森谷三代一

書記　万砂　理恵

書記　山下　千秋

書記　古倉　陽子

柳田支所

支所長　細田　哲夫

課長補佐　江端　辰男

技師　出口　光広

技能職員　石川　裕弥

書記　表　啓子

書記　高木　明美

能登支所

支所長　滝平　義弘

課長補佐　槻　繁治

技師　藤村　真行

技能職員　名竹　和規

書記　太佐　美佳

輪島支所

支所長　瀬例　敏之

課長　高　一郎

係長　坂本　博秋

係長　谷　昌俊

技師長　田中　亨英

書記　山本真木子

（門前）

珠洲支所

支所長　山崎　浩伸

課長　古坊　勝利

技師　中　俊裕

技能職員　吉森　圭

書記　安宅まゆみ

松くい虫保全に向けて航空防除等を実施

先般、五月二十九日から六月七日までの期間において、松くい虫の防除事業を実施致しました。内訳としまして組合管内全域で、ヘリコプターによる空中散布が五七一ha、地上からの散布を一〇・五ha行ないました。関係機関と森林所有者、周辺の住民皆様方のご協力を得て、無事に終了することができました。

あらためましてお礼申し上げます。

近年、松くい虫の被害は減少傾向をたどってきましたが、昨年から被害がちらほらと見えはじめ、今年度には更に増加傾向にあると思われます。今年度の伐倒駆除は八五㎥の事業量を予定しております。しかしながら、被害状況と比較しますと予定量では足らないと考えられますので、関係機関との連携をはかりながら事業量の増加に努めていきたいと思っております。また、更新伐という造林事業の展開も考えられます。

被害の確認・相談・要望がございましたら電話または、来所していただければ対応致します。今後とも、よろしくお願い致します。

平成24年度　松くい虫防除実績			
	航空防除(ha)	地上防除(ha)	伐倒駆除(㎥)
穴水	98.0		15
輪島			30
能登	154.0	2.0	34
柳田	29.0		6
珠洲	290.0	8.5	
合計	571.0	10.5	85

地上防除

航空防除

木材流通販売体制の整備について

本年度より森林経営計画に基づく利用間伐が本格化する中、木材流通推進課では能登木材総合センターの市売りのほか、七尾市の林ベニヤ産業や県外大型製材所と安定販売の協定を交わし、木材の安定供給と価格の安定に努めております。今年度の間伐材を中心とした木材の搬出目標は二七、〇〇〇㎥で前年度実績比約一二％増しです。昨年度同様、組合員の皆様の一層のご協力をいただきたくお願い致します。

また、今後需要が増えると思われる椎茸原木や薪などの広葉樹についても森林整備補助事業を活用し森林所有者へ少しでも多くの金額を還元できるよう鋭意努力して参ります。

尚、立木の伐採については、量の多少に関わらず本所木材流通推進課又は各支所の林産担当者まで問い合わせ願います。